

### 数学的帰納法で不等式の証明

$n$  が 2 以上の自然数であるとき、  
不等式  $3^n > 2n + 1$  が成り立つことを  
数学的帰納法で証明せよ。

# 今回の学習目標

数学的帰納法を使った不等式の証明

- $n = 1$  から始まるとは限らない
- $n = k$  のときの、不等式の利用のしかた

**例 1**

$n$  が 2 以上の自然数であるとき、不等式  $3^n > 2n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

**例 1**

$n$  が 2 以上の自然数であるとき、不等式  $3^n > 2n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

**証明**

$P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

**例 1**

$n$  が 2 以上の自然数であるとき、不等式  $3^n > 2n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

**証明**

$P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

**例 1**

$n$  が 2 以上の自然数であるとき、不等式  $3^n > 2n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

**証明**

$P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

$$P(2) = 3^2 - 4 - 1 = 4$$

**例 1**

$n$  が 2 以上の自然数であるとき、不等式  $3^n > 2n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

**証明**

$P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

$$P(2) = 3^2 - 4 - 1 = 4$$

$P(2) > 0$  であるので、不等式は成り立つ。

証明

$P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、  
 $P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0$  である。

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$P(k + 1) = 3^{k+1} - 2(k + 1) - 1$$

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 3^{k+1} - 2(k+1) - 1 \\ &= 3 \cdot 3^k - 2(k+1) - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 3^{k+1} - 2(k+1) - 1 \\ &= 3 \cdot 3^k - 2(k+1) - 1 \\ &> 3(2k+1) - 2(k+1) - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 3^{k+1} - 2(k+1) - 1 \\ &= 3 \cdot 3^k - 2(k+1) - 1 \\ &> 3(2k+1) - 2(k+1) - 1 \\ &= 6k + 3 - 2k - 2 - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 3^{k+1} - 2(k+1) - 1 \\ &= 3 \cdot 3^k - 2(k+1) - 1 \\ &> 3(2k+1) - 2(k+1) - 1 \\ &= 6k + 3 - 2k - 2 - 1 = 4k \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 3^{k+1} - 2(k+1) - 1 \\ &= 3 \cdot 3^k - 2(k+1) - 1 \\ &> 3(2k+1) - 2(k+1) - 1 \\ &= 6k + 3 - 2k - 2 - 1 = 4k \end{aligned}$$

$k \geq 2$  であるので、 $P(k+1) > 0$  となり、

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 3^{k+1} - 2(k+1) - 1 \\ &= 3 \cdot 3^k - 2(k+1) - 1 \\ &> 3(2k+1) - 2(k+1) - 1 \\ &= 6k + 3 - 2k - 2 - 1 = 4k \end{aligned}$$

$k \geq 2$  であるので、 $P(k+1) > 0$  となり、  
 $n = k + 1$  のときも不等式は成り立つ。

**証明**  $P(n) = 3^n - 2n - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 3^k - 2k - 1 > 0 \text{ である。}$$

$$3^k > 2k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 3^{k+1} - 2(k+1) - 1 \\ &= 3 \cdot 3^k - 2(k+1) - 1 \\ &> 3(2k+1) - 2(k+1) - 1 \\ &= 6k + 3 - 2k - 2 - 1 = 4k \end{aligned}$$

$k \geq 2$  であるので、 $P(k+1) > 0$  となり、

$n = k + 1$  のときも不等式は成り立つ。

[1] [2] より、2以上の自然数で  $P(n) > 0$  であるので、

不等式  $3^n > 2n + 1$  が成り立つ。

## ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 1

$n$  が 4 以上の自然数であるとき、  
不等式  $2^n > 3n + 1$  が成り立つことを数学的  
帰納法で証明せよ。

問 1

$n$  が 4 以上の自然数であるとき、不等式  $2^n > 3n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

問 1

$n$  が 4 以上の自然数であるとき、不等式  $2^n > 3n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

問 1

$n$  が 4 以上の自然数であるとき、不等式  $2^n > 3n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[1]  $n = 4$  のとき、

問 1

$n$  が 4 以上の自然数であるとき、不等式  $2^n > 3n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[1]  $n = 4$  のとき、

$$P(4) = 2^4 - 12 - 1 = 3$$

問 1

$n$  が 4 以上の自然数であるとき、不等式  $2^n > 3n + 1$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[1]  $n = 4$  のとき、

$$P(4) = 2^4 - 12 - 1 = 3$$

$P(4) > 0$  であるので、不等式は成り立つ。

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^{\textcolor{blue}{k}} > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$P(k + 1) = 2^{k+1} - 3(k + 1) - 1$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^{\textcolor{red}{k}} > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot \textcolor{red}{2^k} - 3(k+1) - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^{\color{red}k} > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^{\color{red}k} - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k + 2 - 3k - 3 - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k+2 - 3k - 3 - 1 \quad = 3k - 2 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k + 2 - 3k - 3 - 1 = 3k - 2 \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $3k \geq 12$  より、

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k + 2 - 3k - 3 - 1 = 3k - 2 \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $3k \geq 12$  より、

$$3k - 2 \geq 12 - 2$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k + 2 - 3k - 3 - 1 = 3k - 2 \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $3k \geq 12$  より、

$$3k - 2 \geq 12 - 2 = 10 > 0$$

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k + 2 - 3k - 3 - 1 = 3k - 2 \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $3k \geq 12$  より、

$$3k - 2 \geq 12 - 2 = 10 > 0$$

$P(k+1) > 0$  となり、

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k+2 - 3k - 3 - 1 = 3k - 2 \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $3k \geq 12$  より、

$$3k - 2 \geq 12 - 2 = 10 > 0$$

$P(k+1) > 0$  となり、 $n = k + 1$  のときも不等式は成り立つ。

**証明**  $P(n) = 2^n - 3n - 1 > 0 \quad (n \geq 4)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 4)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = 2^k - 3k - 1 > 0 \quad 2^k > 3k + 1$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= 2^{k+1} - 3(k+1) - 1 \\ &= 2 \cdot 2^k - 3(k+1) - 1 \\ &> 2(3k+1) - 3(k+1) - 1 \\ &= 6k+2 - 3k - 3 - 1 = 3k - 2 \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $3k \geq 12$  より、

$$3k - 2 \geq 12 - 2 = 10 > 0$$

$P(k+1) > 0$  となり、 $n = k + 1$  のときも不等式は成り立つ。

[1] [2] より、4以上の自然数で  $P(n) > 0$  であるので、

不等式  $2^n > 3n + 1$  が成り立つ。

**例 2**

$n$  は 2 以上の自然数で、 $0 < h < 1$  とするとき、不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  の成立を証明せよ。

**例 2**

$n$  は 2 以上の自然数で、 $0 < h < 1$  とするとき、不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  の成立を証明せよ。

**証明**

$P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

**例 2**

$n$  は 2 以上の自然数で、 $0 < h < 1$  とするとき、不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  の成立を証明せよ。

**証明**

$P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

**例 2**

$n$  は 2 以上の自然数で、 $0 < h < 1$  とするとき、不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  の成立を証明せよ。

**証明**

$P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

$$P(2) = (1 - h)^2 + 2h - 1$$

**例 2**

$n$  は 2 以上の自然数で、 $0 < h < 1$  とするとき、不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  の成立を証明せよ。

**証明**

$P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

$$\begin{aligned} P(2) &= (1 - h)^2 + 2h - 1 \\ &= 1 - 2h + h^2 + 2h - 1 \end{aligned}$$

**例 2**

$n$  は 2 以上の自然数で、 $0 < h < 1$  とするとき、不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  の成立を証明せよ。

**証明**

$P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

$$\begin{aligned} P(2) &= (1 - h)^2 + 2h - 1 \\ &= 1 - 2h + h^2 + 2h - 1 \\ &= h^2 > 0 \end{aligned}$$

**例 2**

$n$  は 2 以上の自然数で、 $0 < h < 1$  とするとき、不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  の成立を証明せよ。

**証明**

$P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[1]  $n = 2$  のとき、

$$\begin{aligned} P(2) &= (1 - h)^2 + 2h - 1 \\ &= 1 - 2h + h^2 + 2h - 1 \\ &= h^2 > 0 \end{aligned}$$

$P(2) > 0$  であるので、不等式は成り立つ。

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$P(k + 1) = (1 - h)^{k+1} + (k + 1)h - 1$$

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \\ &> (1 - h) \cdot (1 - kh) + (k+1)h - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \\ &> (1 - h) \cdot (1 - kh) + (k+1)h - 1 \\ &= 1 - kh - h + kh^2 + kh + h - 1 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \\ &> (1 - h) \cdot (1 - kh) + (k+1)h - 1 \\ &= 1 - kh - h + kh^2 + kh + h - 1 = kh^2 \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \\ &> (1 - h) \cdot (1 - kh) + (k+1)h - 1 \\ &= 1 - kh - h + kh^2 + kh + h - 1 = kh^2 \end{aligned}$$

$k \geq 2$  であるので、 $P(k+1) > 0$  となり、

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \\ &> (1 - h) \cdot (1 - kh) + (k+1)h - 1 \\ &= 1 - kh - h + kh^2 + kh + h - 1 = kh^2 \end{aligned}$$

$k \geq 2$  であるので、 $P(k+1) > 0$  となり、

$n = k + 1$  のときも不等式は成り立つ。

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \\ &> (1 - h) \cdot (1 - kh) + (k+1)h - 1 \\ &= 1 - kh - h + kh^2 + kh + h - 1 = kh^2 \end{aligned}$$

$k \geq 2$  であるので、 $P(k+1) > 0$  となり、

$n = k + 1$  のときも不等式は成り立つ。

[1] [2] より、2以上の自然数で  $P(n) > 0$  であるので、

**証明**  $P(n) = (1 - h)^n + nh - 1 > 0 \quad (n \geq 2)$  を証明する。

[2]  $n = k \ (\geq 2)$  のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = (1 - h)^k + kh - 1 > 0$$
$$(1 - h)^k > 1 - kh$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (1 - h)^{k+1} + (k+1)h - 1 \\ &= (1 - h) \cdot (1 - h)^k + (k+1)h - 1 \\ &> (1 - h) \cdot (1 - kh) + (k+1)h - 1 \\ &= 1 - kh - h + kh^2 + kh + h - 1 = kh^2 \end{aligned}$$

$k \geq 2$  であるので、 $P(k+1) > 0$  となり、

$n = k + 1$  のときも不等式は成り立つ。

[1] [2] より、2以上の自然数で  $P(n) > 0$  であるので、  
不等式  $(1 - h)^n > 1 - nh$  が成り立つ。

## ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 2

$n$  を 4 以上の自然数とするとき、  
不等式  $n! > 2^n$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

問 2

$n$  を 4 以上の自然数とするとき、不等式  $n! > 2^n$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

問 2

$n$  を 4 以上の自然数とするとき、不等式  $n! > 2^n$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

問 2

$n$  を 4 以上の自然数とするとき、不等式  $n! > 2^n$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[1]  $n = 4$  のとき、

問 2

$n$  を 4 以上の自然数とするとき、不等式  $n! > 2^n$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[1]  $n = 4$  のとき、

$$P(4) = 4! - 2^4 = 24 - 16 = 8$$

問 2

$n$  を 4 以上の自然数とするとき、不等式  $n! > 2^n$  が成り立つことを数学的帰納法で証明せよ。

証明

$P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[1]  $n = 4$  のとき、

$$P(4) = 4! - 2^4 = 24 - 16 = 8$$

$P(4) > 0$  であるので、不等式は成り立つ。

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、  
 $P(k) = k! - 2^k > 0$  である。

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、  
 $P(k) = k! - 2^k > 0$  である。  $k! > 2^k$

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$P(k + 1) = (k + 1)! - 2^{k+1}$$

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &> 2^k \cdot (k+1) - 2^{k+1} \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &> 2^k \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &= (k+1)2^k - 2 \cdot 2^k \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &> 2^k \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &= (k+1)2^k - 2 \cdot 2^k \\ &= (k-1)2^k \end{aligned}$$

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &> 2^k \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &= (k+1)2^k - 2 \cdot 2^k \\ &= (k-1)2^k \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $k-1 > 4-1 = 3 > 0$  より、

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &> 2^k \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &= (k+1)2^k - 2 \cdot 2^k \\ &= (k-1)2^k \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $k-1 > 4-1 = 3 > 0$  より、  
 $P(k+1) > 0$  となり、 $n = k + 1$  のときも成り立つ。

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &> 2^k \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &= (k+1)2^k - 2 \cdot 2^k \\ &= (k-1)2^k \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $k-1 > 4-1 = 3 > 0$  より、  
 $P(k+1) > 0$  となり、 $n = k + 1$  のときも成り立つ。

[1] [2] より、4以上の自然数で  $P(n) > 0$  であるので、

**証明**  $P(n) = n! - 2^n > 0$  を数学的帰納法で証明する。

[2]  $n = k$  ( $\geq 4$ ) のとき、成り立つと仮定すると、

$$P(k) = k! - 2^k > 0 \text{ である。} \quad k! > 2^k$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} P(k+1) &= (k+1)! - 2^{k+1} \\ &= k! \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &> 2^k \cdot (k+1) - 2^{k+1} \\ &= (k+1)2^k - 2 \cdot 2^k \\ &= (k-1)2^k \end{aligned}$$

ここで、 $k \geq 4$  であるので、 $k-1 > 4-1 = 3 > 0$  より、  
 $P(k+1) > 0$  となり、 $n = k + 1$  のときも成り立つ。

[1] [2] より、4以上の自然数で  $P(n) > 0$  であるので、  
不等式  $n! > 2^n$  が成り立つ。

# 今回の学習目標

数学的帰納法を使った不等式の証明

- $n = 1$  から始まるとは限らない
- $n = k$  のときの、不等式の利用のしかた